



地域の夏祭り

みんなあ楽しんだねえ!

8月5日 東川地区夏まつり

8月4日 西佐古夏まつり/久保きみ:撮影

8月4日 第25回みどり野まつり/竹下洋隆:撮影

8月5日 夢長屋妖怪まつり/田中たい子:撮影

8月18日 山南地区夕涼み会

8月5日 赤岡開放のまつり/濱田豊栄:撮影

8月4日 徳王子地区夏まつり/百田久範:撮影

8月5日 西川地区夏祭り

8月4日 山北地区夏まつり/吉岡園枝:撮影

8月5日 堀川の川まつり
近森紳也:撮影

8月18日
よしかわ
子どもまつり
濱田幸伸:撮影

7月21日 第15回のいち佐古祭り
中嶋貴也:撮影

緑の甲子園開催!

全国中学・高校ゴルフ選手権大会

8月6日～10日に全国中学・高校選手権が、土佐カントリークラブで行われました。大会は、中学団体が15校、高校団体が54校、個人が約300人で競われました。大会中は、突然の雨に悩まされる選手も多くいましたが、グリーンを目指し懸命にプレイしていました。

また、八二カミ王子こと杉並学園の石川遼さんも出場し、取材するたくさんの報道陣でにぎわっていました。なお、県内の入賞は、明徳が中学団体に3位、高校個人で4位に入り健闘しました。



団体優勝校へエヌラトルメロンを贈呈

戦争を知らない世代に伝えたい

震洋隊慰霊祭

8月16日(木)終戦の翌日、謎の出撃命令を受けた震洋隊士。終戦を知らずに爆発事故の犠牲となった111人をしのぶ慰霊祭が、事故現場となった夜須町住吉で行われました。遺族や戦友など約90人が参列し、香南市消防本部ラッパ班が吹奏するなか、過去に起こった悲劇を繰り返さないよう手を合わせました。

「戦争のつめ跡は深く、心の傷となっていますが、消えてはいけないものです。次の世代に伝えようと孫を連れきました」と遺族は、話してくれました。



みんなが楽しく遊べる川を

舞川キャンプ場 河川整備



8月6日(月)舞川地区の川を子どもらの遊べる川にしたいと、県中央土木事務所と10人の地元ボランティアが協力し、川のせきをつくりました。

この川は舞川地区のキャンプ場利用者にも親しまれており、いかだも2床設置。宿泊客に利用してもらえるよう工夫しました。舞川地区自治会長の小松光廣さんは「いかだの使い方の立札も立てた。川をきれいに楽しく遊んで欲しい」と呼びかけました。

舞川キャンプ場 問い合わせ 市役所商工水産課 ☎57-7520
舞川地区自治会長(小松) ☎55-9016

高知へ!お帰りなさい

高知龍馬空港 山北みかんPR



8月13日(月)JA土佐香美果樹部会による毎年恒例の山北みかんPRが行われ、盆休みの帰省客や観光客に山北の温室みかんを手渡しました。

この日は香南市のイメージガール「ミスマーメイド」の初仕事。生産者と一緒に、東京・大阪便などの計7便、約800人の利用者に「お帰りなさい」「お疲れさま」と声をかけながら手渡しました。

受け取った人は思わぬプレゼントに「びっくり、うれしい!」と歓声をあげ、よろこびました。